



Pick Up News 何とか月内に発刊と思いましたが、どうにも作業が進まず・・・7月に入ってから発刊となってしまいました。6/29開催のlecture for young architectsには学外からの多くの参加をいただきましたが、学内学生の参加が少なかったようです。このようなチャンスを生かせるかどうか「人生」を決めるかもしれません。何事にも貪欲に、目の前にあるチャンスを無駄にせずチャレンジし、有意義な学生生活を過ごして下さい。9月にも同企画は予定されています。多くの参加を期待しています。6月末には昨年は実施できなかった来場型のオープンキャンパスが開催されました。本学科を目指す多くの高校生が来場しました。7月末(31-8/1)にもオープンキャンパスがあります。高校生への説明や対応などしてくれる学生サポーターを募集しています。昨年OCを未体験の1年生の皆さんも大歓迎です！

東北工業大学
建築学部
Lecture for young architects

7
門脇耕三
明治大学准教授
第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展
日本館キュレーター

「建築をほどく」
日時：6月29日 * 16:50-18:30
対象：学生 + 申込者 (先着 100名)
Zoomにてライブで行います。16:40から入室。
参加者はマイク・ビデオOFFをお願いします。

Zoom ID: 813 9063 6734

門脇耕三
明治大学准教授

国内外の第一線で活躍する建築家・専門家によるオンラインクチャーシリーズ
建築学部 2021
Lecture for young architects

東北工業大学 八木山キャンパス
新教育実験棟建築工事
「講義&現場見学」実施案内

初回ガイダンス日時
7月12日(月) 15時～17時

場所
541教室 (八木山キャンパス5号館4階)

今後の予定

開催と場所	対象	内容
11/12(月)	ガイダンス	ガイダンス
11/19(月)	講義	設計プロセスの設計プロセス
11/26(月)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
12/3(日)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
12/10(日)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
12/17(日)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
12/24(日)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
1/7(土)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
1/14(土)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
1/21(土)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場
1/28(土)	講義	建築家・建築工場の建築家・建築工場

初回ガイダンスは申込不要！

建築学部向けの講義と現場見学を実施します。

特別課外活動として認定も可能

協力企業
東北工業大学八木山キャンパス新教育実験棟建築工事
新教育実験棟建築工事
新教育実験棟建築工事
新教育実験棟建築工事
株式会社 佐藤総合建設

問い合わせ
sasaki-ir@tohotech.ac.jp

今年もはじまる“lecture for young architects”
昨年、建築学部開設を記念して企画したレクチャーシリーズ、今年もやります！今年度の第一弾(7回目)は、門脇耕三先生(明治大)のご講演「建築をほどく」です。お楽しみに！**授業は後半戦に突入!**前期の授業はすでに後半戦に突入。授業回数としてはあと5回くらいを残すところでしょうか。少しずつ復習しながら、定期試験に備えて下さい。遅ればせながら昨年1年生の建築表現で製作した模型をまとめました。3階に展示されています。2年生の皆さん、あれから1年。自身の成長を感じていますか？初心を忘れず、頑張ってください。**大学院生の学会発表**大学院での学びは学部とはやや異なります。講義もありますが、自分で調べ、発表する形の講義が多くなります。研究成果を学会で発表したりもします。先日あった日本建築学会の研究発表会には、本学大学院生も研究発表参加しました(今年はオンライン開催)。**現場見学+講義**教育実験棟の建設が進んでいますが、施工を担当する清水建設様、設計担当の佐藤総合計画様の協力により、現場見学と講義をセットにした特別課外活動プログラムを用意しました。大変貴重な機会。人数限定ですが、ふるってお申し込み下さい。問い合わせは佐々木教員まで。

【予定】3年生研究室配属説明会 7/5, 12



【プロジェクト研究所】
本学では、「東北SDGs研究実践拠点」を形成し、そのもとに3つの研究拠点を設置して研究の推進をしています。「防災・減災技術研究拠点」「工学・健康福祉研究拠点」「地域・地産産業振興研究拠点」の3拠点です。さらにそれぞれの拠点に研究所が設置されており、本学部教員も中心的に参画しているものがあります。「制振工学研究所」(所長：薛松濤教授)、「北欧デザイン研究所」(所長：石井敏教授)、「東北景観研究所」(所長：不破正仁准教授)、「地域文化財研究所」(所長：中村琢己准教授)です。3年生後期から研究室に配属になり、皆さんも「研究」に触れ、向き合うこととなります。研究の面白さに魅せられて大学院に進学するものも多くなります。各教員が取り組んでいる研究テーマに関心があれば、いつでも教員を訪問して、話しをしてみてください。大歓迎です。普段の授業では得られない話も聞けるといいますし、先生の姿を知ることができるといいます。

Pick Up Lab. 石井研究室には院生2名(うち1名は社会人)、4年生9名が所属しています。「建築計画」(施設計画)を専門とする研究室です。介護が必要な高齢者、認知症のある人のための施設や住まいの計画に関わる調査研究を行います。施設等に入ってヒアリングしたり観察・記録したりしてデータを集めますので、昨年はCOVID-19の影響で思うように調査ができませんでした。研究室メンバーで同じものを見たり、何気ない会話をしながら社会を見つめ考えること、コミュニケーションを相互にとることを大切にしています。大学生でしか得られない時間があります。研究室活動を通して、思い出に残る時間を作りましょう！！



認知症専門医とのコラボプロジェクト(2021) 介護施設における行動観察調査(2019)

3年 須藤 寛天くん
山形 米沢興譲館 出身

Pick Up Student 豊かさと建築、間取りと建築、時間と建築の3つについて考えます。豊かさとは何か、どんな空間が豊かであるか、建築により豊かさを提供することはできるのかなど形而上学とも言えるようなことを考えます。設計課題では、間取りを考えることと建築を考えることの違いを考えます。また、建築が時間というより大きな概念を味方につけるにはどうするべきかについても考えます。大学にはこのような疑問を解消する仕組みがたくさんあります。日々の授業は見方を変えれば問題提起の場であり、教授や図書館は先人の知恵そのものとも言えます。また学生には持て余すほどの時間があります。学生のうちにより多くの疑問を持ち、そのうちの多くが解消できるように努めたいです。

2年 奥山 ちさとさん
宮城県工業高校 出身

Pick Up Student 2年生になり、約2ヶ月経ちました。昨年の今頃はオンライン授業のみだったので、対面授業が出来ていることがとても嬉しいです。今更ですが、やっと大学生になった実感が湧きました。しかし授業内容が難しくなったり、設計課題に追われたり大変なことも多くあります。そんな中でも自分は、設計や計画系が得意で、環境・構造系が苦手なことが分かりました。今までは「一級建築士の資格を取りたい」というフワッとした理由で学んでいましたが、一步成長です。得意なことを見つけたので、それを何に生かせるか、どう将来に繋げていくかを考えながら、今後の大学生活を送りたいと思います。もちろん苦手な分野も逃げずに、克服していきたいです。